

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 3 区分

【発行日】平成 17 年 4 月 14 日 (2005.4.14)

【公開番号】特開 2002-149921 (P2002-149921A)

【公開日】平成 14 年 5 月 24 日 (2002.5.24)

【出願番号】特願 2001-313361 (P2001-313361)

【国際特許分類第 7 版】

G 0 6 F 17/60

【F I】

G 0 6 F 17/60 1 5 8

【手続補正書】

【提出日】平成 16 年 6 月 9 日 (2004.6.9)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

面接する候補者を判定する方法において、
各個人に対して少なくとも 1 つの特徴を含むデータベースを作成する過程と、
前記特徴を正規化する過程 (9 0) と、
前記正規化された特徴に基づいて各個人に対する結果を表示する過程 (1 0 0) と、
少なくとも 1 人の面接する候補者を選出する過程 (1 2 0) とから成る方法。

【請求項 2】

前記データベースは、分析能力、自信、独創力、変化への適応力及び対人能力のうちの
少なくとも 1 つを含み、前記方法は、前記データベースのための情報を収集する過程 (4
4) を更に含む請求項 1 記載の方法。

【請求項 3】

前記特徴を正規化する前記過程 (9 0) は、
各特徴と関連する所定且つ所望の特質を取得する過程と、
各特徴と関連する前記所定且つ所望の特質を用いて各候補者の特徴を正規化する過程と
を更に含む請求項 1 又は請求項 2 記載の方法。

【請求項 4】

前記各個人の順位付けを行なう過程は、各候補者の前記正規化された特徴を合計する過
程 (9 4) と、前記正規化された特徴の前記合計を合計最大量を表す所定値で割る過程 (9
8) とを更に含む請求項 1 ないし請求項 3 のいずれか一項記載の方法。

【請求項 5】

面接する候補者を判定する選出システム (3 0) において、
各候補者に対して少なくとも 1 つの特徴を含むデータベースと、
前記特徴を正規化し (9 0) 、前記正規化された特徴に基づいて各候補者に対する結果
を表示する (1 0 0) ようにプログラムされたプロセッサ (1 2) とを具備する選出シス
テム。

【請求項 6】

前記データベースは、分析能力、自信、独創力、変化への適応力及び対人能力のうちの
少なくとも 1 つを含む請求項 5 記載の選出システム (3 0) 。

【請求項 7】

前記特徴を正規化する (9 0) ために、前記プロセッサ (1 2) は、各特徴と関連する

所定且つ所望の特質を取得し、各特徴と関連する前記所望且つ既知の特質に合わせて各候補者の特徴を正規化するようにプログラムされる請求項 5 又は請求項 6 記載の選出システム(30)。

【請求項 8】

面接する候補者を選別する装置において、

メモリ(14)を有し、且つ、各候補者に対して少なくとも 1 つの特徴を含むデータベースを作成し、前記特徴を正規化し(90)、前記正規化された特徴に基づいて各候補者に対する結果を表示するようにプログラムされたプロセッサ(12)を具備する装置。

【請求項 9】

前記データベースは、分析能力、自信、独創力、変化への適応力及び対人能力のうちの少なくとも 1 つを含む請求項 8 記載の装置。

【請求項 10】

前記特徴を正規化する(90)ために、前記プロセッサ(12)は、各特徴と関連する所定且つ所望の特質を伴って更にプログラムされる請求項 8 又は請求項 9 記載の装置。